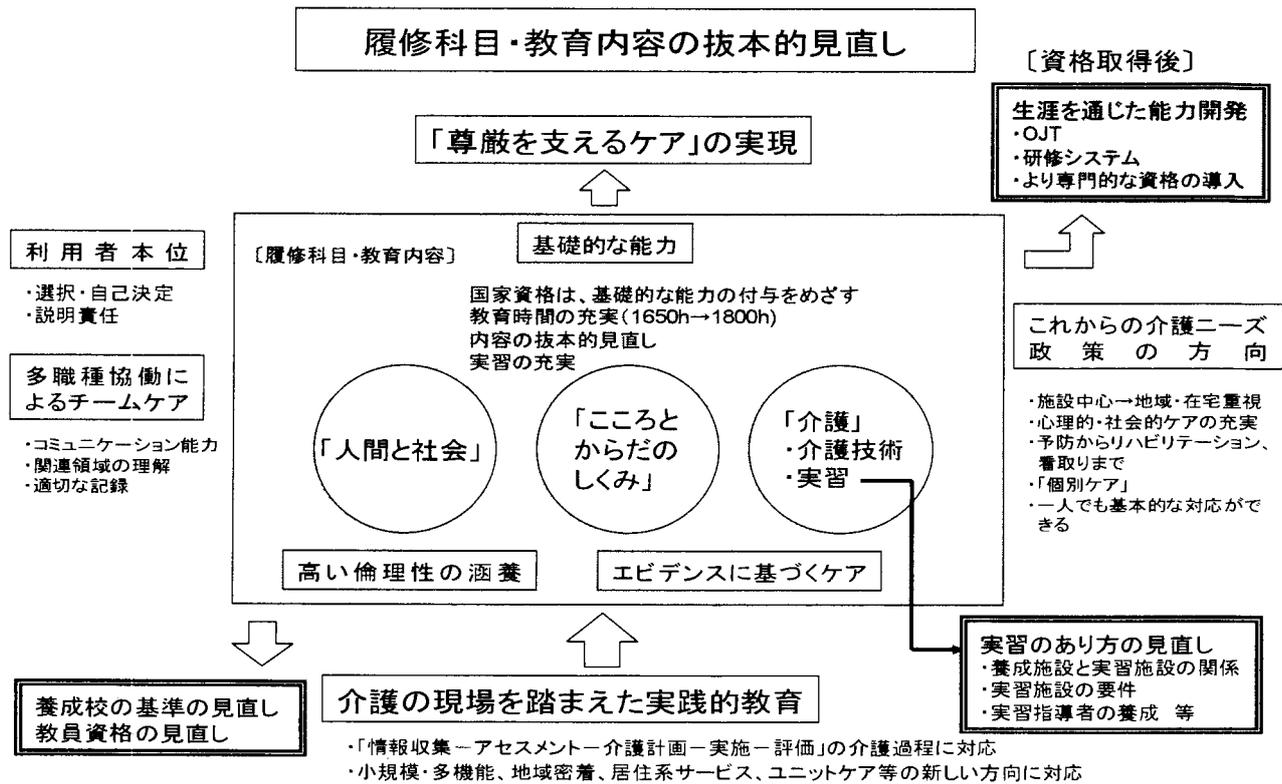


介護福祉士の教育カリキュラムの見直し



〔参考〕作業チームの「中間まとめ」における新カリキュラム案

(新) 2年養成課程 1800	(新) 福祉系大学・社会福祉士養成施設等 1,080	(新) 保育士養成施設等 1155	(新) 養成課程6ヶ月 600	(参考) 介護職員基礎研修 500
科目	科目	科目	科目	科目
人間の尊厳と自立 30以上	人間の尊厳と自立 30	人間の尊厳と自立 30	人間の尊厳と自立 15	生活支援の理念と介護における尊厳の理解 30
人間関係とコミュニケーション 30以上	人間関係とコミュニケーション 30	人間関係とコミュニケーション 30	人間関係とコミュニケーション 15	
生活と福祉 35以上	生活と福祉 35	生活と福祉 35	生活と福祉 30	
社会保険制度概論 15以上	社会保険制度概論 15	社会保険制度概論 15	社会保険制度概論 30	老人、障害者等が活用する制度及びサービスの理解 30
介護保険制度と障害者自立支援制度 15以上	介護保険制度と障害者自立支援制度 15	介護保険制度と障害者自立支援制度 15	介護保険制度と障害者自立支援制度 30	
介護実践に準拠する認知度 15以上	介護実践に準拠する認知度 15	介護実践に準拠する認知度 15	介護実践に準拠する認知度 30	
※上記必修科目のほか、選択科目				
小計 240	小計 240	小計 240	小計 60	
介護概論 180	介護概論 90	介護概論 120	介護概論 90	介護職員の倫理と職務 30
コミュニケーション技術 60	コミュニケーション技術 30	コミュニケーション技術 30	コミュニケーション技術 30	介護におけるコミュニケーションと介護技術 90
生活援助技術 300	生活援助技術 300	生活援助技術 300	生活援助技術 90	介護における社会福祉援助技術 30
介護過程 150	介護過程 60	介護過程 60	介護過程 120	生活支援と専任援助技術 30
介護総合演習 120	介護総合演習 90	介護総合演習 60	介護総合演習 120	生活支援のためのアセスメント①② 30
介護実習 450	介護実習 360	介護実習 360	介護実習 330	介護実習 140
小計 1260	小計 930	小計 930	小計 330	介護実習 140
発達と老化の理解 60	発達と老化の理解 30	発達と老化の理解 60	発達と老化の理解 30	認知症の理解 30
認知症の理解 60	認知症の理解 30	認知症の理解 60	認知症の理解 30	老人、障害者等の疾病、障害等に準じた理解 30
障害の理解 60	障害の理解 30	障害の理解 30	障害の理解 30	医療及び看護を理解する者との連携 30
こころとからだのしくみ 120	こころとからだのしくみ 60	こころとからだのしくみ 60	こころとからだのしくみ 120	小計 90
小計 300	小計 150	小計 210	小計 210	合計 500
合計 1800	合計 1080	合計 1155	合計 600	

福祉系大学・社会福祉士養成施設等卒業ルート
保育士養成施設等卒業ルート

実務経験ルート

社会福祉士制度の概要

1 経緯及び概要

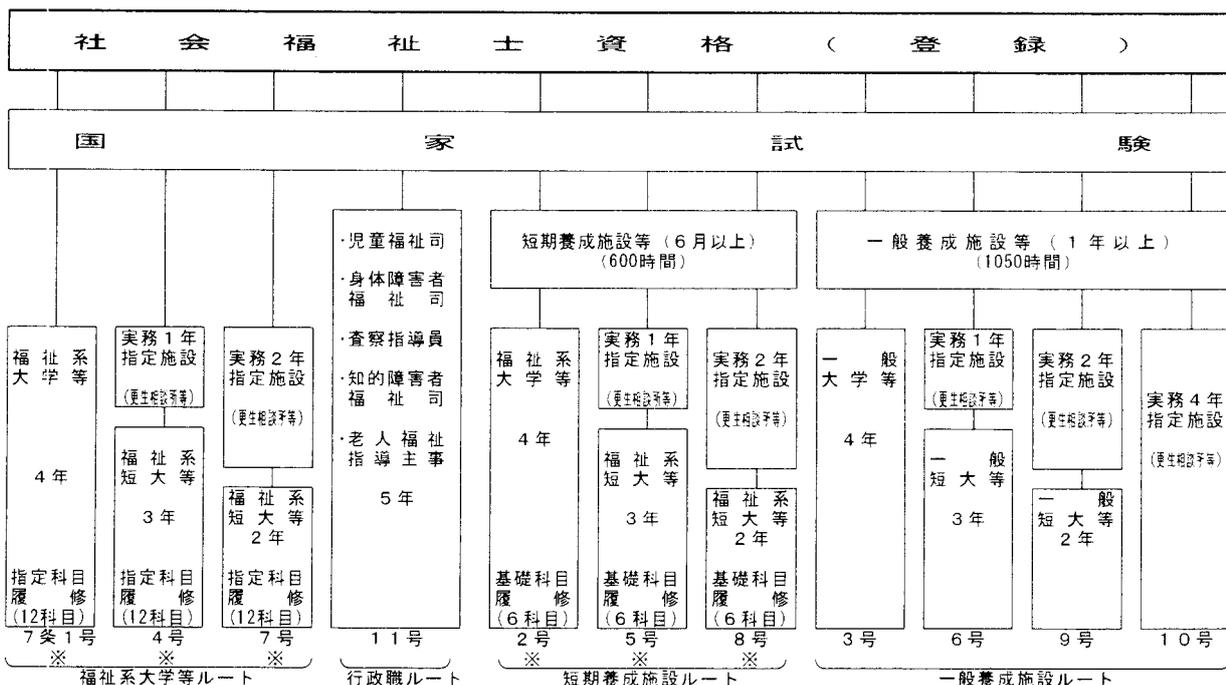
1987年(昭和62年)3月23日に中央社会福祉審議会等福祉関係三審議会の合同企画分科会から出された「福祉関係者の資格制度の法制化について」(意見具申)に基づき、「社会福祉士及び介護福祉士法(昭和62年法律第30号)」が第108国会において1987年(昭和62年)5月21日成立、同5月26日公布された。

2 定義

社会福祉士は、同法に基づく名称独占の国家資格であり、「社会福祉士の名称を用いて、専門的知識及び技術をもって、身体上若しくは精神上の障害があること又は環境上の理由により日常生活を営むのに支障がある者の福祉に関する相談に応じ、助言、指導その他の援助を行うことを業とする者」をいう。

3 資格取得方法

- ①福祉系大学等ルート：福祉系大学等において厚生労働大臣の指定する社会福祉に関する科目を修めて卒業等して、国家試験を受験するルート
(2006年(平成18年)5月現在263校)
- ②一般養成施設ルート：一般大学等を卒業等した後に、厚生労働大臣が指定する社会福祉士一般養成施設等において1年以上必要な知識及び技能を修得して、国家試験を受験するルート
(2006年(平成18年)4月1日現在44校56課程、入学定員8,676人)
- ③短期養成施設ルート：福祉系大学等において厚生労働大臣の指定する社会福祉に関する基礎科目を修めて卒業等した後に、厚生労働大臣の指定する社会福祉士短期養成施設等において6月以上必要な知識及び技能を修得して、国家試験を受験するルート
(2006年(平成18年)4月1日現在1校1課程、入学定員200人)
- ④行政職ルート：児童福祉司、身体障害者福祉司、知的障害者福祉司等として5年以上の実務経験を経て、国家試験を受験するルート



※ 時間数、授業内容、教員要件等の規制無し。

4 社会福祉士国家試験の概要

○形態

年1回の筆記試験（1月の下旬に実施）

○試験の実施状況（2005年度（平成17年度）実施の第18回試験結果）

受験者数	約4.4万人、	合格者数	約1.2万人（合格率約28%）
うち、福祉系大学等ルート	約3.3万人、	うち、福祉系大学等ルート	約0.8万人 （合格率約24%）
一般養成施設ルート	約1.1万人、	一般養成施設ルート	約0.4万人 （合格率約40%）
短期養成施設ルート	0人、	短期養成施設ルート	0人 （合格率 0%）
行政職ルート	83人、	行政職ルート	43人 （合格率約52%）

5 社会福祉士資格の取得状況

○資格取得者数（累計） 約8.3万人（2006年（平成18年）10月末現在）

○2006年度（平成18年度）資格取得者数	約1.2万人
うち、福祉系大学等ルート	約0.8万人（約65%）
一般養成施設等ルート	約0.4万人（約35%）
短期養成施設ルート	0人（0%）
行政職ルート	43人（約0%）

6 社会福祉士の任用・活用の状況

○介護保険事業での生活相談員等に占める社会福祉士の割合

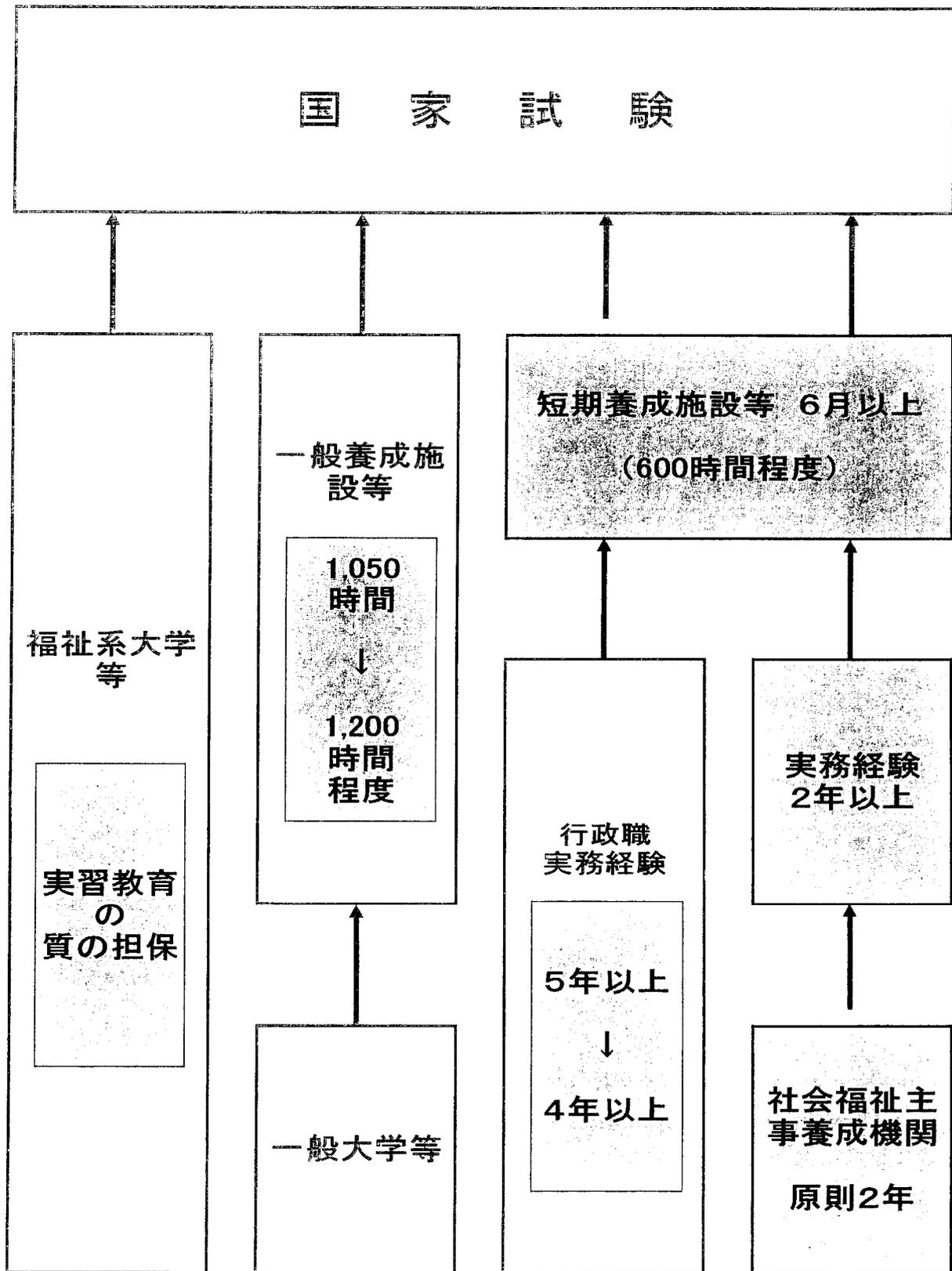
- ・施設サービス 約28%
- ・在宅サービス 約15%

○社会福祉施設等での生活相談員等に占める社会福祉士の割合 約6%

○福祉事務所職員の職員に占める社会福祉士の割合

査察指導員や生活保護現業担当員で約3%

社会福祉士資格の取得方法の見直しの全体像



3 社会福祉事業従事者数の推移

社会福祉事業従事者数の推移

[直近10年間の社会福祉従事者数等の年次推移]

(単位：千人)

平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年
1,036	1,080	1,162	1,244	1,277	1,423	1,412	1,555	1,645	1,701

[直近5年間の従事者内訳]

(単位：人)

区分	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年
社会福祉施設職員	1,068,281	1,015,980	1,088,041	1,146,648	1,219,301
訪問介護	233,840	272,411	339,169	367,398	416,967
その他	120,628	123,878	127,598	130,631	64,829
合計	1,422,749	1,412,269	1,554,808	1,644,677	1,701,097

○社会福祉施設職員 「社会福祉施設等調査報告」(平成16年10月1日現在)

大臣官房統計情報部社会統計課

(注)平成13年以前は実数、平成14年以降は常勤換算数。

○訪問介護 「介護サービス施設・事業所調査」(平成16年10月1日現在)

大臣官房統計情報部社会統計課

(注)平成11年度以前はホームヘルパー数であり、老人福祉計画課調(各年度末現在)

○その他

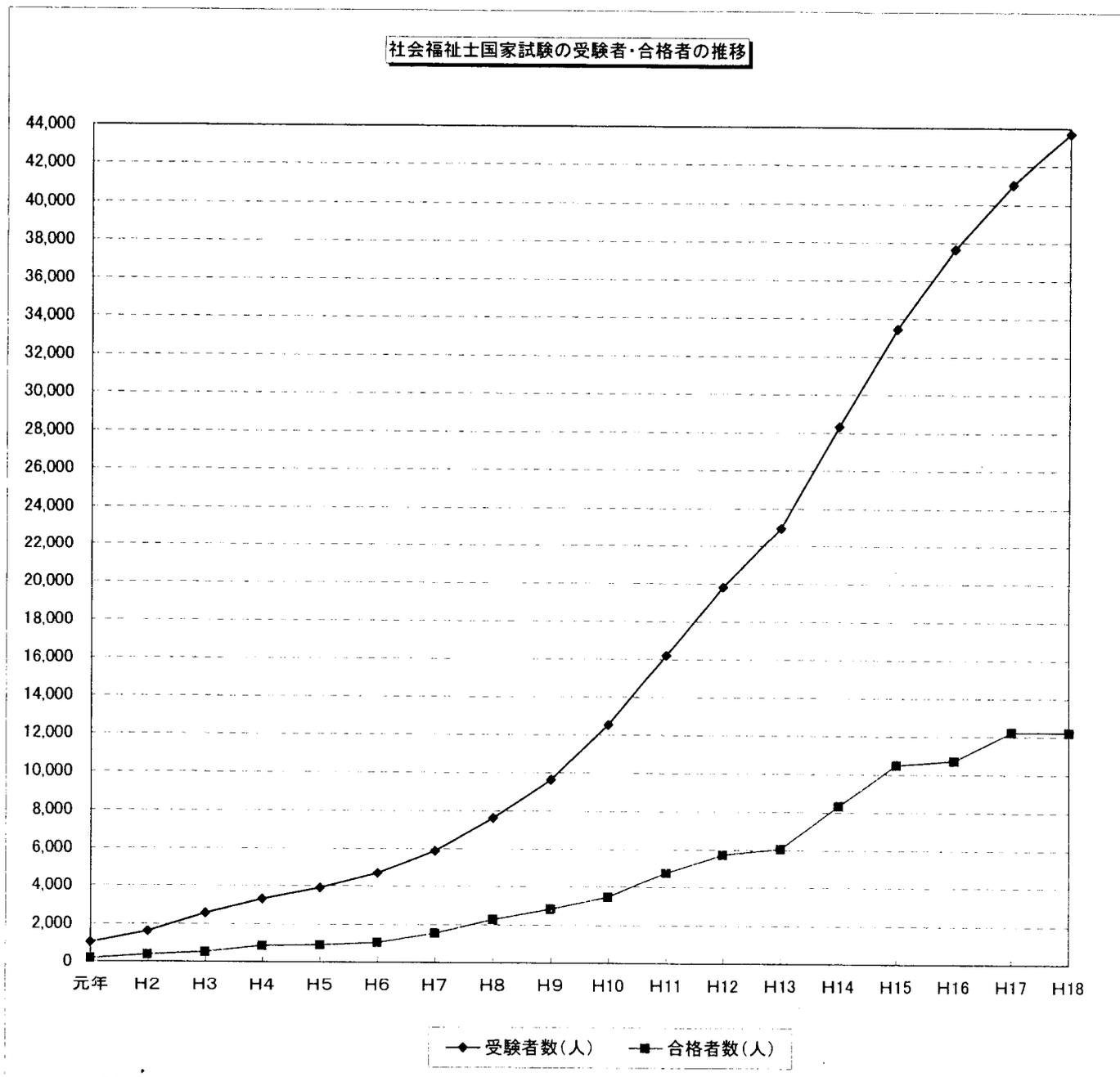
・民生一般(全団体) 「地方公共団体定員管理調査」(平成17年4月1日現在)総務省

・児童相談所等 「同上」

・社会福祉協議会職員数 「社会福祉協議会基本調査」(平成17年4月1日現在)全社協

(注)平成17年の「その他」には福祉事務所職員数は計上していない。

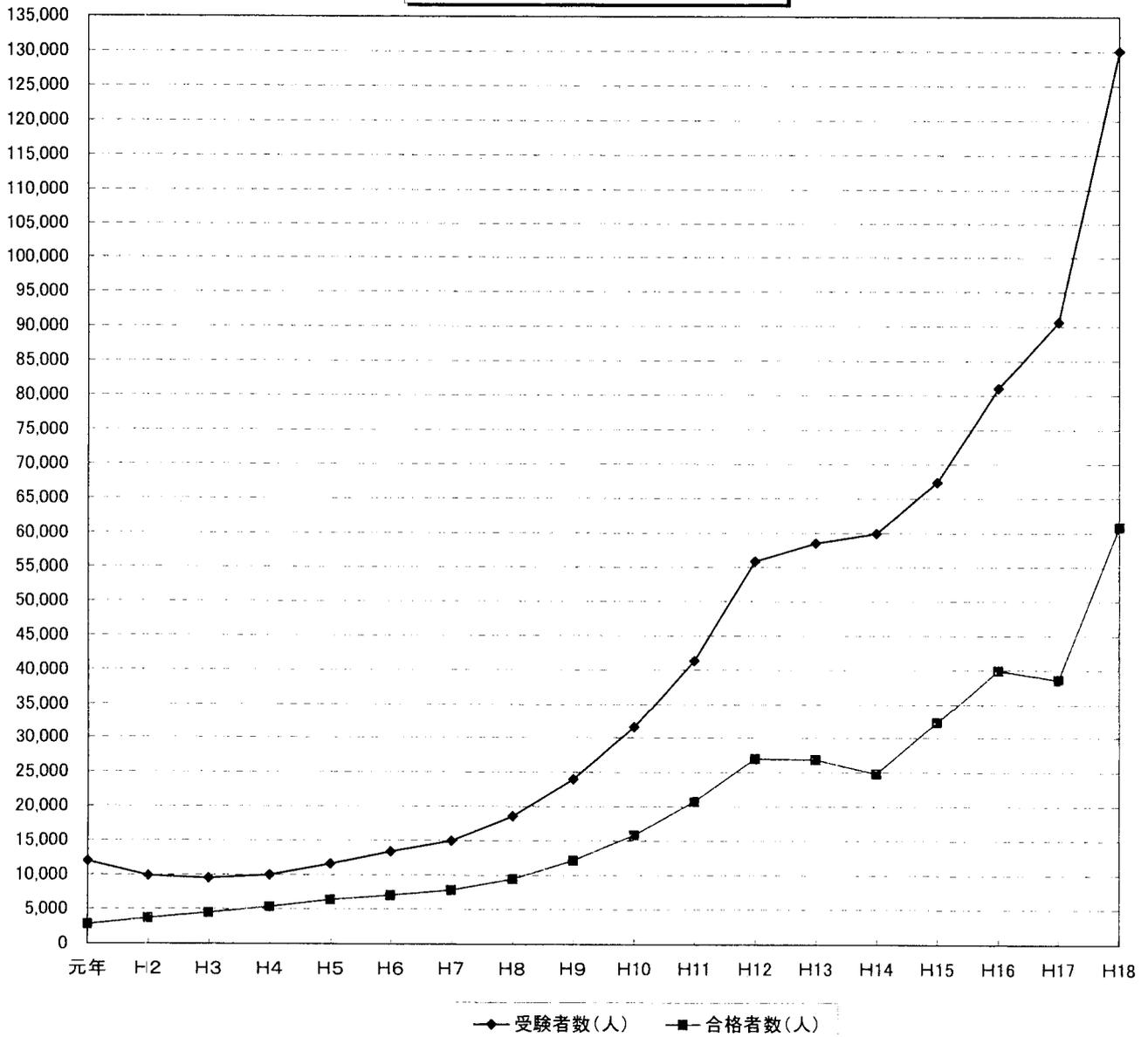
4 社会福祉士及び介護福祉士国家試験の受験者・合格者の推移等



	元年	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18
受験者数(人)	1,033	1,617	2,565	3,309	3,886	4,698	5,887	7,633	9,649	12,535	16,206	19,812	22,962	28,329	33,452	37,657	41,044	43,701
合格者数(人)	180	378	528	874	924	1,049	1,560	2,291	2,832	3,460	4,774	5,749	6,074	8,343	10,501	10,733	12,241	12,222
合格率(%)	17.4	23.4	20.6	26.4	23.8	22.3	26.5	30.0	29.4	27.6	29.5	29.0	26.5	29.5	31.4	28.5	29.8	28.0%

* 総計 受験者数 295,975人 合格者数 84,713人 合格率 28.6%

介護福祉士国家試験の受験者・合格者の推移

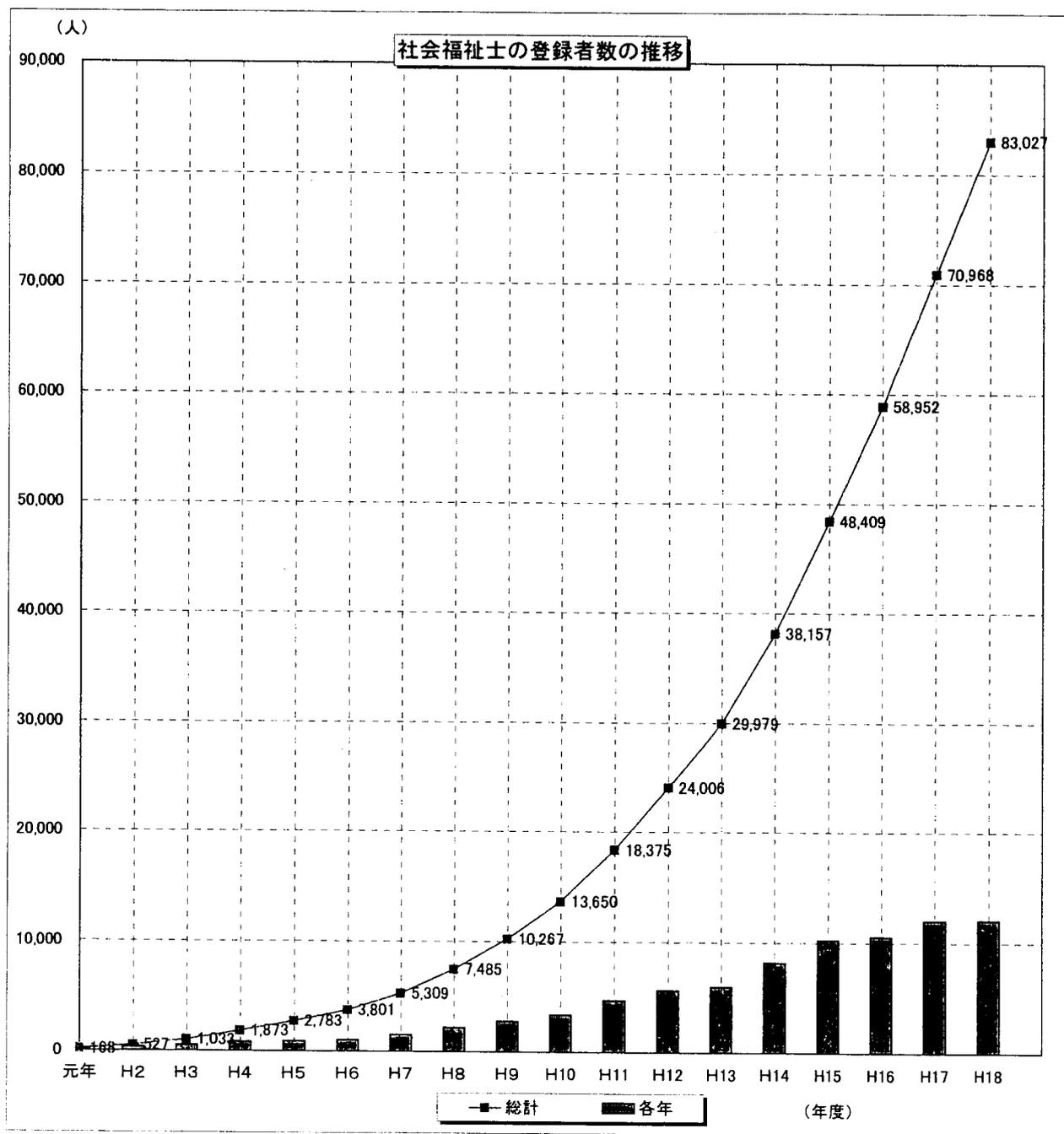


	元年	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18
受験者数(人)	11,973	9,868	9,516	9,987	11,628	13,402	14,982	18,544	23,977	31,567	41,325	55,853	58,517	59,943	67,363	81,008	90,602	130,034
合格者数(人)	2,782	3,664	4,498	5,379	6,402	7,041	7,845	9,450	12,163	15,819	20,758	26,973	26,862	24,845	32,319	39,938	38,576	60,910
合格率(%)	23.2	37.1	47.3	53.9	55.1	52.5	52.4	51.0	50.7	50.1	50.2	48.3	45.9	41.4	48.0	49.3	42.6	46.8

* 総計 受験者数 740,089人 合格者数 346,224人 合格率 46.8%

5 社会福祉士・介護福祉士登録者数都道府県別一覧

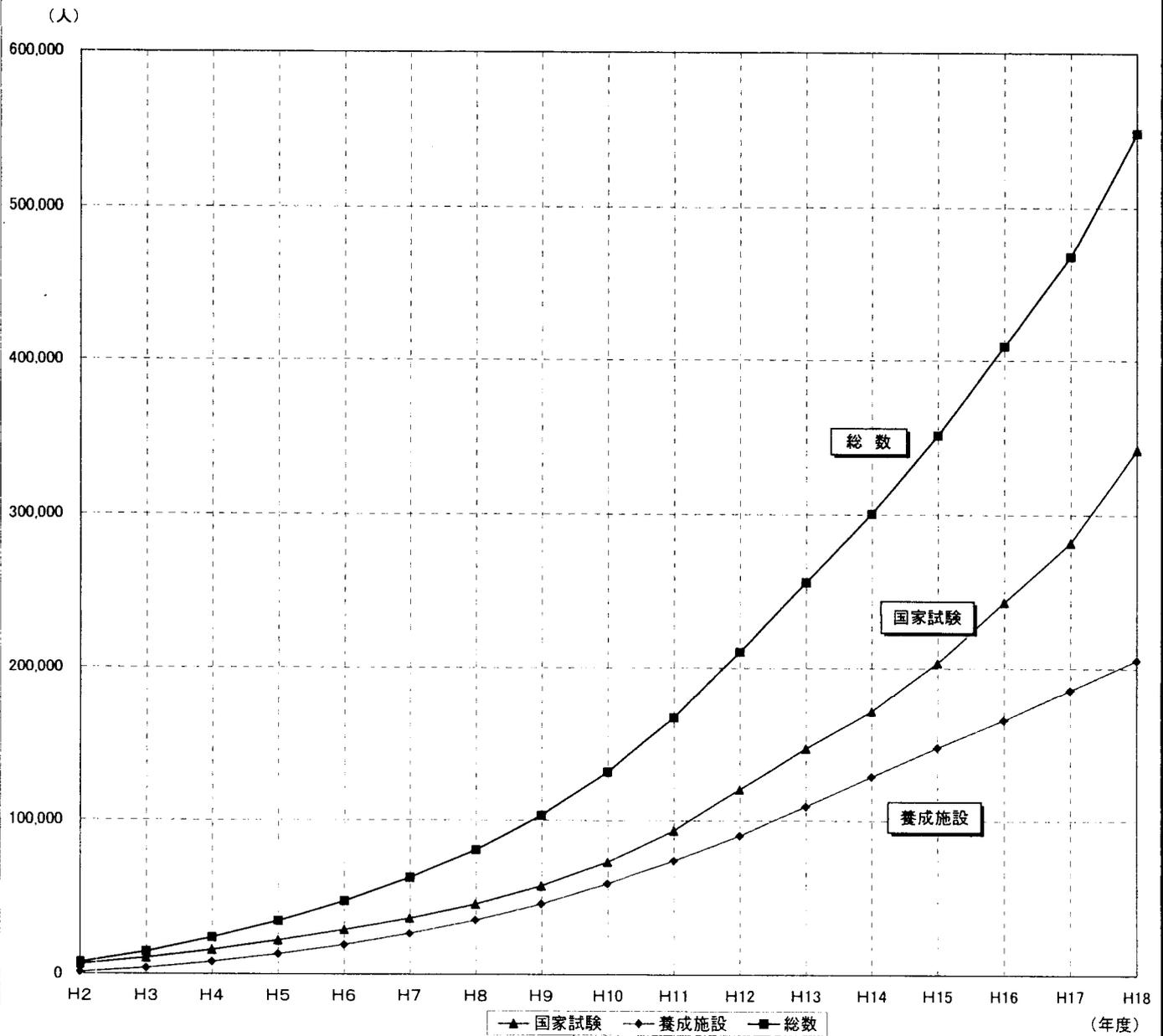
	社会福祉士			介護福祉士		
	登録者数 (人) (H19年1月末現在)	(社)日本社会福祉 士会会員数 (人) (H19年1月末現在)	加入率 (%)	登録者数 (人) (H19年1月末現在)	(社)日本介護福祉 士会会員数 (人) (H19年1月末現在)	加入率 (%)
北海道	3,664	1,084	29.6	31,404	1,079	3.4
青森県	608	277	45.6	8,932	520	5.8
岩手県	650	299	46.0	7,238	276	3.8
宮城県	1,179	321	27.2	9,213	432	4.7
秋田県	469	159	33.9	7,276	372	5.1
山形県	597	293	49.1	6,801	284	4.2
福島県	839	348	41.5	8,912	317	3.6
茨城県	1,236	347	28.1	10,769	634	5.9
栃木県	983	298	30.3	7,775	582	7.5
群馬県	1,079	386	35.8	9,720	594	6.1
埼玉県	4,142	911	22.0	22,752	553	2.4
千葉県	3,177	850	26.8	19,462	811	4.2
東京都	8,567	2,495	29.1	39,407	1,853	4.7
神奈川県	5,922	1,725	29.1	29,137	1,435	4.9
新潟県	1,874	690	36.8	13,646	1,528	11.2
富山県	694	262	37.8	6,244	1,436	23.0
石川県	818	324	39.6	6,364	823	12.9
福井県	667	265	39.7	4,665	257	5.5
山梨県	350	150	42.9	3,655	727	19.9
長野県	1,444	548	38.0	11,525	2,587	22.4
岐阜県	1,696	435	25.6	9,046	231	2.6
静岡県	2,016	765	37.9	14,552	1,520	10.4
愛知県	5,464	1,058	19.4	22,478	845	3.8
三重県	1,617	437	27.0	8,032	437	5.4
滋賀県	1,113	361	32.4	5,471	267	4.9
京都府	2,434	609	25.0	11,869	855	7.2
大阪府	5,724	1,347	23.5	31,614	2,948	9.3
兵庫県	3,911	997	25.5	21,615	1,427	6.6
奈良県	1,041	255	24.5	5,856	177	3.0
和歌山県	519	182	35.1	5,630	275	4.9
鳥取県	418	176	42.1	4,237	421	9.9
島根県	541	239	44.2	5,621	258	4.6
岡山県	1,852	441	23.8	11,154	1,678	15.0
広島県	2,504	696	27.8	15,155	907	6.0
山口県	1,205	398	33.0	9,149	1,241	13.6
徳島県	426	169	39.7	4,603	132	2.9
香川県	773	249	32.2	5,608	864	15.4
愛媛県	926	337	36.4	8,718	1,051	12.1
高知県	481	153	31.8	5,118	363	7.1
福岡県	3,343	915	27.4	23,213	2,896	12.5
佐賀県	604	118	19.5	4,684	316	6.7
長崎県	986	329	33.4	8,740	682	7.8
熊本県	1,514	476	31.4	9,913	445	4.5
大分県	1,011	332	32.8	7,184	1,108	15.4
宮崎県	514	179	34.8	7,389	1,570	21.2
鹿児島県	1,021	448	43.9	11,092	616	5.6
沖縄県	676	241	35.7	5,720	359	6.3
その他	6		0.0	9	0	0.0
合計	83,295	24,374	29.3	548,367	40,989	7.5



	元年	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18
総計	168	527	1,033	1,873	2,783	3,801	5,309	7,485	10,267	13,650	18,375	24,006	29,979	38,157	48,409	58,952	70,968	83,027
各年	168	359	506	840	910	1,018	1,508	2,176	2,782	3,383	4,725	5,631	5,973	8,178	10,252	10,543	12,016	12,059

(注)人数は、各年度9月末の登録者数。
 なお、平成19年1月末現在の登録者数は、83,295人である。

介護福祉士の登録者数の推移



元年	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	
国家試験	2,623	6,202	10,372	15,568	21,785	28,800	36,464	45,699	57,443	72,905	93,607	120,315	146,845	171,668	203,710	243,445	281,998	342,290
養成施設	1,121	3,930	7,904	12,762	18,667	26,039	35,100	45,803	58,731	73,715	90,417	109,108	128,959	147,557	165,924	185,703	205,421	
総数	2,631	7,323	14,302	23,472	34,547	47,467	62,503	80,799	103,246	131,636	167,322	210,732	255,953	300,627	351,267	409,369	467,701	547,711

(注)人数は、各年度9月末の登録者数。
 なお、平成19年1月末現在の登録者数は、548,367人である。